

Affiliated with the International Association
THE Y' S MEN' S CLUB OF TOKYO HACHIOUJI
Chartered October 30, 1994



〒 191-00
東京都八王子市北野台 2-10-4
久保田 貞視 TEL & Fax : 042-636-3317
E-mail : sskubota21@y4.dion.ne.jp

2019年3月

第285号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会長 久保田 貞視
副会長 花輪 宗命・並木信一
書記 多河敏子・長谷川あや子
会計 小口 多津子
ネット会長 久保田佐和子
担当主事 中里 敦
プリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 重子・多河 敏子
直前会長 小口 多津子

国際会長 Moon Sang Bong (韓国) 主題 “Yes, we can change”
スローガン “Courage to challenges” 「挑戦への勇氣」
アジア地域会長 田中博之(東日本区) 主題 Action 「アクション」
スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」
東日本区理事 宮内友弥 (東京武蔵野多摩) 主題: 「為せば、成る」
副題「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」
あずさ部部长 廣瀬 健 (甲府21) 主題「未来はそれを備える人のものである」
クラブ会長 主題「動こう、動かそう！」副題「変わろう、変えよう！」

3月チャリティーコンサート プログラム

第21回 スプリングコンサート

日時: 3月16日(土)午後2時~4時
会場: 八王子市北野市民ホール 8階ホール
入場料: 1,000円(チャリティー協賛金)

東京八王子ワイズメンズクラブ 東日本大震災被害者支援と地雷廃絶のために

第21回
チャリティー
コンサート
スプリングコンサート
奈良原 蘭里 リサイタル

2019年 3月16日(土)
13:30開場 14:00開演 16:00終演
八王子市北野市民センター
8階ホール(京王線北野駅前)

出演者 奈良原 蘭里 ソプラノ
下岡達朗 ピアノ

曲目 イタリア歌曲「すみれ」 スカルラッティ
日本歌曲「さくら横丁」 中田喜直
「すべては春に」 小林秀雄
オペラアリア「ジャンニススキ」より、私の愛しいお父様
ゴンドラの唄、花は咲く 他

入場整理券 1,000円
主催:東京八王子ワイズメンズクラブ
後援:八王子市 / 地雷廃絶日本キャンペーン(JCBI)

お問い合わせ先: 久保田 貞視 (042-636-3317)

巻頭言

親愛なる友へ!

山本英次

寒さの厳しい折柄、お元気でお過ごしのことと思います。
私は、2年間に渡る脊柱管狭窄症との戦いが続いておりますが、暖かい春の来ることを楽しみに待っているところです。
週3回のスポーツジムでの水中ウォーキングに励み、かなりの回復を見ておりますが、加齢との競争にはなかなか追いつけない現状です!

今年で8年目を迎える「東日本大震災被害者復興支援」は、まだまだ多くの被災者の方々が復興の途にあります。
少しでもお役に立てればという思いから続けております。

地雷廃絶のための資金援助活動は、既に21年目を迎えておりますが、多くの国の戦跡地には多数の地雷が埋もれていて、被害が絶えません。

さて、恒例の「春のチャリティーコンサート」が今年で21回目を

先月の例会ポイント (2月)		BF ポイント	
在籍	16名	切手 (国内・海外)	300g
メン	13名	累計	630g
メイキャップ	0名	現金	0円
出席率	81.3%	累計	0円
メネット	3名	スマイル	12,798円
ゲスト	7名	累計	62,009円
ビジター	1名	オークション	0円
ひつじぐも	1名	累計	0円

聖句

すべて重荷を負って 苦労している者は、私のもとに来なさい。あなたがたを休ませてあげよう。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、私の軛(くびき)を負い、私に学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に安らぎが得られる。私の軛は負いやすく、私の荷は軽いからである。

(マタイによる福音書 11 : 28~30)

迎えます。

来る3月16日の土曜日の午後2時から、「八王子市北野市民センター8階ホール」に、満員のお客様をお迎えして華やかに開催されます。

京王線北野駅前1分の便利なビルの最上階にあり、素晴らしい音響効果のコンサートホールとして有名です。

今年は八王子出身のソプラノ歌手・奈良原繭里さんをお迎えして開催されます。ピアノは、下岡達朗さんです。

奈良原繭里さんは、地元八王子市栞田中学を卒業され、洗足学園音楽大学卒業後、東京音楽大学大学院を修了されました。オペラには「魔笛」で待女1、「椿姫」ヴィオレッタ役で出演されておられます。

下岡達朗さんは、武蔵野音楽大学ピアノ科を首席で卒業され、モスクワ音楽院に留学されました。

ベストペアのお二人です。

ご案内チラシとチケットにて、是非ともお越しくださいますようご案内を申し上げます。

私は本年の実行委員長として会場を満席にする責任がありますので、よろしくご協力をお願い申し上げます。

会場にて「地雷廃絶のためと東日本対震災被災者支援のための募金活動」をおこなっておりますので、お気持ちだけで結構ですから、募金にご協力ください。

皆様の益々のご健勝を祈念しながら、会場での再会を楽しみにしております。

2019年3月16日

スプリングコンサート ～奈良原繭里/サイタル～

第1部 イタリア歌曲

1. すみれ/スカルラッチィ
 2. 涙の流るるままに/ヘンデル
- 日本歌曲

3. さくら横丁/中田喜直
 4. ゆく春/中田喜直
 5. 素敵な春に/小林秀雄
 6. みんなで歌おう
- 童謡、唱歌！

第2部 オペラ・アリア

1. オペラ「ジャンニスキッキ」より、私の愛しいお父様/ブッチー
2. オペラ「ラ・ボエーム」より、私が街を歩けば/ブッチー

第3部 下岡達朗編曲集より

3. ゴンドラの唄
4. 赤とんぼ
5. 翼
6. 花は咲く

2月例会 箏の調べを堪能する



・箏の演奏家で生田流翠の会・吉田正子大師範と平島千春さん

メネットナイト・TOF 例会

メネット会長 久保田佐和子

八王子ワイズメンズクラブの2月例会は、メネットナイト・TOF 例会です。メネットナイトの初めは辻メネットが東日本区のメネット委員長の時始めたものだど記憶していますので、既に17回になります。2月はTOF 例会も兼ねているので、参加の皆様特にゲストの皆様には TOF の主旨をご理解いただいとおにぎりの提供をしています。

今年度のメネットナイトの卓話者には、宮城宗家直門大師範・生田流翠の会主宰、八王子ご出身の吉田正子さんをお招きすることが出来ました。

いつもの北野事務所の無機質な会場でお箏の演奏をしていただけたとは思ってもみませんでした。吉田先生の広いお心で実現出来ました。今回私たちメネットナイトのために選曲してくださったのは、六段の調べ(八橋検校作曲) 葉の葉(歌木検校作曲)さらし風手事(宮城道雄作曲)、春のうた、日本の小ばこより編曲された素晴らしい曲目のプログラムでした。

最後に八王子が誇る「童謡夕焼け小焼け」を「夕焼け小焼け変奏曲」として奏でてくださいました。今回合奏していただいたのはご令嬢の平島千春さん。吉田先生には素晴らしい後継者がおられることに感心いたしました。普段箏曲演奏は舞台の遠くから拝聴していましたが、目の前で、身体に響く距離で演奏が聞けるとは本当に感激でした。今回はメンバーのお友達にも来ていただく機会があり、皆さんとても喜んでくださいました。吉田先生からも「いい会に呼んでいただきありがとうございます。皆様によろしく伝えてください」というお言葉をいただきうれしい限りです。

今年度のメネット会の行事は、甲府の方たちとの三クラブ合同メネット会、絹の道ボランティアの皆様との昼食会があります。今後も皆様のご協力よろしくお願いたします。

西東京センター便り

西東京センター 主任主事 中里 敦

2月27日(毎年2月の最終水曜日)はピンクシャツデーでした。カナダで始まったこの運動は世界に広がり世界のYMCAでも、ピンクのものを身に付けたりしながら、いじめのない社会を目指す運動を広めています。皆さんは、この日をどのように過ごしたでしょうか？

YMCAではこの運動をしていく際に「撲滅」という表現を使わないようにしています。それは、攻撃的であったり、暴力的なイメージをさせるからです。そうではなく、私たちの働きや運動の中で伝えていきたいと願っています。そう考えると私たちはこの日だけ意識すればよいのでしょうか。力や命令で無くそうとするならば、その時は無くなるかもしれませんが、見えなくて行われたり、時が過ぎたらまた起きます。それは、根本的な解決になっていないからだと感じます。

西東京センターでピンクシャツデーの話をするとうるさく色々な意見が出てきます。ピンクを身に着けないスタッフや、イベントとして盛り上がることを考えるスタッフもいます。しかし、いじめに対して問題意識を持っていないわけではなく、自分の考えを持っています。それぞれがどのように考えているか話し合い、共有しあうことが大切だと感じます。いじめは他者に問うのではなく、まずは自分に問うことから始めるものだと思います。語り合うことがいじめに向き合い、自分に問うこととなります。その日だけ意識するのではなく、日々の働きの中で意識することが、いじめのない社会を広めるYMCAの運動になっていくのではないのでしょうか。その中でのピンクシャツデーであってほしいと願います。また、いじめの問題を自分のこととして捉えているスタッフと共に仕事ができることを嬉しく感じました。

中大ひつじぐも便り

ひつじぐも1年 中島涼香

2月6日に「移動児童館八小、ユニホックで遊ぼう！」に参加させていただきました。

子供たちがユニホックで遊びながら怪我をしったりしないようにスティックの使い方の指導や試合の対戦相手としてお手伝いをさせていただきました。

私は、新しく児童館の係を引き継がせていただいたから今回が初めての児童館の活動への参加でした。はじめて児童館係の代表者として参加して、最初はしっかり役に立つことができるのか、自分の仕事をこなせるかなど不安もありましたが、一緒に参加した皆さんと楽しみながら活動をすることができました。

また、今回の活動は、帝京大学サークルの「どんぐり」さんも一緒に参加されていたのですが、どんぐりの皆さんは、与えられた仕事をただこなすのではなく、自分からできる仕事を探して、率先して動いたり、周りの人と積極的にコミュニケーションをとったりしていて、見習わなければいけないなと思いました。

また、今回は何回か試合と一緒に参加させていただいたのですが、スポーツ系のボランティアは子供たちと一緒に楽しみながら活動ができるのでとてもいいなと思いました。

児童館係になったばかりでまだまだ未熟な私ですが、次回のボランティア活動では、今回の反省をしっかりと生かしていきたいです。

また、このボランティアという活動を通していろいろな方と出会いコミュニケーションをとって刺激を受けながら、自分の成長につなげていきたいです。そして、もっとボランティアの仕事をしっかりこなし、人の役に立つことができる人になれるように今後も頑張っていきたいです。

今月の聖句によせて (2019年3月)

私の家に1年間ホームステイし、ワイズのみなさんにもお交わり頂いた、韓国のベク・スンジュから、先日便りがとどきました。

1月18日にお父さん(ベク・ウヒョン・83歳)が召天された、という知らせです。お父さんは、教育者としての人生を歩み、高校の校長を退任した後も、ボランティアで不登校など課題を抱えた子ども達の教育に献身し、この働きは、ガンに冒され治療不能となり、余命わずかを知る中でも、永眠する直前まで、永きに亘って続けられました。また、敬虔なキリスト者であり、ソウルYMCAを支えるワイズメンズクラブの中核会員としても生涯を全うされた、たぐいまれなる素晴らしい人格の持ち主でした。今は、これまでの日韓交流や青少年に尽くした働きがよしとされて、すべての重荷をおろし、永遠の安らぎの時を与えられていることでしょう。

(私は、昨年6月、家族8人で訪韓、家族ぐるみで食事を共にして、最後の交わりの時をもてたこと 無上の喜びとしています。)

並木信一

報 告

ご報告前に北川泰弘JCBL 前代表のご逝去をお悔やみ申し上げます。

朝鮮半島で地雷除去が始まったこれからの時代にお元気でチャリティーコンサートの演壇に立たれて、お話をうかがいたかったです。

クラリネット・チェンバロ、スキーも楽しまれ豊かに生きるお手本を示して下さったそうです。

2月メネット例会出席者:本川悦子さん(東京西) ひつじぐも水口愛美さん(2名)・・・寒さの中有難うございました。

以下敬称略

A班・・・小口・中里・長谷川(3名)

B班・・・福田(福田友人の中村園さん) 並木メン・メネット 望月 花輪 久保田メン・メネット(8名)

C班・・・辻メン・メネット 茂木 大久保重子 重子さんの友人の小菅 島田 山田 安西 山本 多河(10名)

卓話者・琴の演奏家で生田流翠の会・吉田正子大師範と平島千春さん(2名)

街頭募金活動

並木信一

恒例の通り、3月第一土曜日の2日午後2時～3時30分、八王子駅北口にて街頭募金をおこないました。

8周年を迎える東日本大震災復興支援活動と地雷廃絶運動への資金援助をアピールしながらの募金活動でした。

参加者は、クラブメンバーの長谷川さん、大久保さん、茂木さん、花輪さん、山本さん、並木、ひつじ雲の水口さん、恩田さんの合計8人でした。募金額は、17,288円でしたが、子どもの



協力者が多かったのには励まされましたし、希望を感じました。好天でしたが、日影は寒く、少し早目に切り上げました。ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。

八王子駅北口にて

絹の道デイサービスセンター ボランティア活動

【報告】2月13日(水) 14:00～15:00 手工芸

参加者:赤羽、下重、調、山口、山中、茂木

【予定】3月12日(火) 14:00～15:00 手工芸

*BF2019年2月報告 プルタブ報告

切手: 国内 626g

海外 30g 累計 630g

プルタブ 0g

高尾わくわく便り3月号

所長 古市 健

今から5年前、東京にも数十年ぶりの大雪が降り、交通機関等が軒並みダウンし、朝から首都機能が麻痺。駅には電車に乗れない人がごった返し、バス停には経験したことのないほどの長蛇の列ができました。私の働く高尾も例外に漏れず、と言うよりも首都圏よりもさらに雪の被害が大きく、高尾駅北口バス乗り場の雨を防ぐ屋根は雪の重みで支柱から折れ、バスは3日間程度営業を停止しました。お客様も軒並みキャンセルとなり、交通に支障が無いほどに除雪されるには、およそ一週間程度の日数を要しました。あれが5年前の2月。あれ以来、毎年2月になるとスタッフの中ではあの雪の被害が語られ、今年はあんな雪が降らないと良いねと言葉を交わします。幸いにして今年はいまほ全くといって良いほど降雪がなく、スタッフ一同、ほっと胸をなでおろしております。

2月も引き続き閑散期となっており、忙しい時期に比べれば緩やかな時間の流れる日が多くありました。ただ漫然と過ごすことなく、来年度を見据えた様々な備品の準備などを行なって参りましたが、大きなところでは、館内の空調の更新工事が行なわれておりました。開業より15年を経過し、キレイに見える施設でもところどころ不調が出てきております。空調についても故障をする前に、新しい物に取り替えるべく、3年の歳月をかけて更新する事が決められております。今年の2月がそのスタートの工事でありましたが、無事に大きなトラブルなく、工事を終えることができました。

施設の老朽化に対しては先手を打って更新工事を行ない、お客様にご迷惑をおかけすることのないよう、今後も努めて参る所存です。

3月のお誕生日の皆さん

古市 健さま	3月10日
茂木 稔さま	3月11日
眞野 範一さま	3月13日
並木 雍子さま	3月19日
長谷川あや子さま	3月19日
茂木 洋子さま	3月23日